

### 2.3.2. 鍵の受け取り

共用棟で入居に必要な手続きを行います。ここで事前に指示された持ち物を忘れないように。無事手続きが終わると自室の鍵と可燃ごみのごみ袋が貰えます。それらが済んだら自室に向かいましょう。

### 2.3.3. 家具の搬入と設置

自室に入ると、事前に用意されているのはマットレスが剥き出しのベッドと机だけです。これでは生活できないので色々と家具を揃える必要があります。一の矢共用棟の近く、クスノキの大木の下にはリアカーが用意されています。宿舎に入居していれば自由に使える<sup>\*6</sup>ので、重い家具を運搬するのに利用しましょう。机の位置を変えたり、ベッドを底上げして収納スペースを捻出したり、カーテンを取り付けたり、自分にとって住みやすいよう模様替えをしましょう。共用棟では電気屋さんが冷蔵庫や電子レンジを販売しているほか、レンタルエアコンの契約も受けてつけています。他にも、やどかりセールと称して中古家電が販売されていたり、ヤマザキショップに調理器具やマットレスが売られていたり、大抵の物は揃います。私はメタルラックと調理器具以外は宿舎で揃えました。あと、忘れずに購入しておきたいのがつかえ棒と添木です。洗濯物を干すスペースが用意されていないので、つかえ棒は必須<sup>\*7</sup>です。ただ、つかえ棒単体では宿舎の壁に穴が空くので、添木を噛ます必要があります。さて、家具を運び込んでひと段落といたところですが、家電持込使用届や備品借用書、寝具一式借用書といった書類の提出を忘れないように<sup>\*8</sup>しましょう。一の矢の場合、寝具の借用書は共用等の裏手の寝具取扱場に提出します。それ以外は全て共用棟の窓口に提出します。

## 2.4. おわりに

宿舎の入居手続きはこんな感じです。これ以降の詳細は別ページに纏めてあるのでそちらをご覧ください。不安な点、疑問点等あれば連絡していただければ対応します。それではよい宿舎生活を。

《文責：中村 好文》

---

6 某カレー屋も使っている

7 つまり、つかえ棒にハンガーをかけて洗濯物を干すわけですが、部屋干しは確定なので、大人しく備え付けの乾燥機を利用しましょう

8 担当者は備品借用書を提出していないことに気づき、青い顔でこの記事を書いています